

中国（北京）国際サービス貿易交易会へのご参加案内
—京交会—

世界のサービス貿易にかかわる有名ブランド品の見本市、展示会、取引のプラットフォーム

時期：5月28日～6月1日

場所：北京国家会議中心

（住所）北京市朝陽区天辰東路7号

主催：中華人民共和国商務部、北京市人民政府共同主催

後援：世界貿易機関、国際連合貿易開発会議、経済協力開発機構

中国・北京国際サービス貿易交易会（略称：京交会）は、2012年の初開催から毎年北京にて開催されているサービス業・サービス貿易中心の国家級展示、取引のプラットフォームです。

WTOが定義する12のサービス貿易分野（商業サービス、通信サービス、建築及び関連工事サービス、金融サービス、観光及び旅行関連サービス、ゲーム、文化及びスポーツサービス、輸送サービス、健康及び社会的サービス、教育サービス、取次ぎ販売サービス、環境サービス及びその他）を対象としています。

中国経済の成長方式転換で発展が期待されるサービス業・サービス貿易の動向を把握する良い機会としてご活用ください。

ご参加ご希望の方は、以下のお申込方法のどれでも構いませんので、奮ってお越しください。

(1) 北京市国際サービス貿易事務局ホームページからのお申込

ホームページ：www.ciftis.org からお申込下さい。

(2) 日中経済協会北京事務所からのお申込

当事務所 担当 谷崎 tanizaki@postbj.net、韓 han@postbj.net までメールにてお申込下さい。電話＝010-6513-9880～3

(3) 会場にてのお申込

交易会会期中においては、直接会場にお越し頂いても、手続きを行うことができます。

（主催者作成資料より）

〔要人の参加〕

- ・2012年、温家宝首相が開会式に出席し、演説を行った。京交会は中国の対外開放、サービス業及びサービス貿易の迅速な発展を促進させるために重要であると述べた。
- ・2013年、李克強首相が第二回京交会グローバルサービスフォーラム、北京サミットに参加し、演説を行った。京交会は世界で最大規模であり、互惠のもと世界的な新ブランド及び

サービス業の輝かしい成果を生み出すと述べた。

・2014年、汪洋副総理が出席し、演説を行った。京交会は中国サービス業の対外開放の重要な窓口であり、中国のサービス貿易にかかわる国際協力を深化させる重要な舞台である。各国が京交会を通じて、お互いに知恵を出し合い、ビジネスチャンスを作り出すことを歓迎し、一緒にサービス貿易の発展と繁栄の一ページを切り開いていきたいと述べた。

〔見本市、展示会〕

見本市及び展示会は、総合展示区と専門展示区から構成される。総合展示区には外国及び地区展示場、台湾・香港・マカオ展示場、省区市展示場がある。専門展示区には技術サービス、電子商取引、漢方医サービス、文化貿易、取次ぎ販売サービス、著作権取引などが専門分野ごとに設置される。

〔フォーラム〕

フォーラムは、国際サービス貿易発展にかかわる共通性のある問題、新しいホットスポット問題、新しい業態、新しい領域などをテーマに深く議論する。

〔取引商談〕

取引商談は新商品発表、個別商談、双方向討論協議、実演展示、テーマデー及び専門展示イベント、貿易マッチング等がある。さらにオンライン「貿易マッチングシステム」を用意して、オンラインによるログイン、意向提出、オフラインでの商談を通してのサービスのサプライヤー・ユーザーにさらなる正確な「カスタムメイドサービス」を提供する。

〔これまでの成果〕

京交会は開催以来、出展者へのサービスに重点を置き、展示展覧、フォーラム、取引商談を行ってきた。専門展示会や個別商品説明会、業種別テーマデー等 100 あまりのイベントを開催し、世界 117 か国・地域から 15.3 万人が展示会に参加した。そのうち専門分野の参加者は 14.5 万人、成約したプロジェクトは 236 項目、成約金額は約 818.3 億ドル。

〔ブランドの確立〕

これまで 3 回行われてきた京交会は、社会的注目度及び影響力がますます増している。9 か国語による京交会の公式サイトへのアクセス人数も持続的に増えている。

〔ご連絡先〕

北京市国際サービス貿易事務局

ホームページ：www.ciftis.org

問い合わせ電話：86-400-890-0528

メールアドレス：exhibition@ciftis.org
interntional@ciftis.org

郵便番号：100125

住所：北京市朝陽区朝陽公園西里南区6号